

# 同期会だより

## 7期生卒後20年記念同期会

同期会幹事 仲本千佳子（7期生）  
（名護療育園 小児科）

医学科同窓会に日程を合わせて7期生卒後20年記念同期会をラグナガーデンホテルで開催しました。当日は10時スタートの総会から10名あまりの同期の出席があり、その後の1時間を7期が担当させていただきました。例年この時間は担当卒業期からの代表が講演するスタイルでしたが、私達7期は女子医学生が3割に迫った最初の学年という事もあり、特に女性医師が直面しやすいワークライフバランスについて取り上げてみようか、と皆で話し合い、同期3名をシンポジストとしてミニシンポジウムにしました。シンポジウムのタイトルは「十人十色多様な生き方を選ぶ？医師のワークライフバランスを考えて？」。シンポジストは仲本千佳子（名護療育園 小児科）、仲地紀哉（那

覇市立病院 内科）、福治康秀（琉球病院 精神科）の3名。仲本が自分自身のこれまでの経験話し、仲地がワークライフバランスの考え方と現状、市立病院の取り組みと今後について話しました。最後に福治が琉球病院で先進的に取り組んできた対策とその進め方、効果について話しました。その後の質疑応答ではフロアから3名の発言があり、それぞれ医師会の女性医師支援のあり方や、経営責任者としての立場から、また女性医師の立場からのコメントをいただきました。今回のシンポジウムを通して、ワークライフバランスを進める上で大切なのは、医師自身の意識改革と経営者の覚悟であることが、共通の認識として確認出来たのではないかと感じました。

全体の懇親会の後、同じホテル内で会場を移し、最上階のスカイラウンジで同期会を持ちました。当日来られなくなった方もいましたが、県外からも8名の方が駆け付けて、42名の参加がありました。学生時代の貴重な映像を提供してくれた同期生のお陰でDVDで当時の（恥ずかしい？）姿を流しながら歓談。一人一人の近況に驚いたり、笑ったりしながら楽しい時を過ごす事が出来ました。途中で出張や当直、オンコールで慌ただしく帰る人もいながら、皆何とかやりくりしてこれだけの方が一同に集まったのはすごい事だと思いました。その後は那覇の街に繰り出し、3次会まで学生気分で大盛り上がりでした。

今回の同期会開催にあたり、同窓会事務局に大変お世話になり、ありがとうございました。そして盛り上げてくれた同期の皆さん、またの機会に！



## 12期生卒後15周年記念同期会

同期会幹事 金森志奈子（12期生）  
（那覇かなぐすく皮膚科）

平成25年7月14日医学科同窓会総会と同日に、ラグナガーデンホテルにて近況報告と親睦を兼ねて琉球大学医学部医学科12期生の同期会を行いま

した。

参加人数は26人で、沖縄本島内はもちろん宮古島や、また栃木、神奈川、山梨、大阪、福岡、長